【報道関係者各位】

2026年11月25日
株式会社東京コミックコンベンション

【東京コミコン2026】
来日セレブ第7弾！
“オビ＝ワン”ユアン・マクレガー氏、
“ヘラ将軍”メアリー・エリザベス・ウィンステッド氏が
夫妻で幕張へ！
さらに“ハルク”マーク・ラファロ氏が7年ぶりの来日、
『エージェント・オブ・シールド』の“クエイク”こと
クロエ・ベネット氏の初参加も決定！！

2026年12月11日（金）～13日（日）「東京コミコン2026」開催

株式会社東京コミックコンベンション（代表取締役社長：後藤 武彦）は、2026年12月11日（金）～13日（日）の3日間、幕張メッセにて開催する「東京コミックコンベンション2026」（以下、「東京コミコン2026」）の来日セレブ第7弾、ならびに発表済みセレブを含む計6名のセレブチケット発売を発表いたします。

2016年の初開催から数え、今年で10周年という節目を迎える「東京コミコン2026」。10周年イヤーのテーマは「BEYOND」――10年の歩みを力に、まだ見ぬ未来へ。開幕まで残りわずか、記念イヤーのラインナップがついに最終局面を迎えます！

『スター・ウォーズ』の“オビ＝ワン”と“ヘラ将軍”が夫妻そろって幕張へ！
さらに“ハルク”マーク・ラファロ氏が7年ぶりの来日、
“クエイク”クロエ・ベネット氏の初参加も決定！！

節目の10周年を飾る来日セレブ第7弾は、豪華4名。『スター・ウォーズ』シリーズでオビ＝ワン・ケノービを演じ続けてきたユアン・マクレガー氏と、ドラマ『アソーカ』でヘラ・シンドゥーラ将軍を演じたメアリー・エリザベス・ウィンステッド氏が、夫妻そろって東京コミコンに登場いたします。

さらに『アベンジャーズ』シリーズでブルース・バナー／ハルク役を演じ、この夏『スパイダーマン：ブランド・ニュー・デイ』でも印象的だったマーク・ラファロ氏が７年ぶりに東京コミコン参加！加えて、マーベル・ドラマ『エージェント・オブ・シールド』のデイジー・ジョンソン／クエイク役、クロエ・ベネット氏が東京コミコンに初参加いたします。

ジェダイ・マスターと反乱同盟軍の英雄、そしてMCUを支えてきた2人が同じ会場に揃う――10周年のアニバーサリーイヤーにふさわしい顔ぶれです。4名は会期中、メインステージへの登壇に加え、撮影会やサイン会への参加を予定しています。

※各参加日程は下記になります。
ユアン・マクレガー氏：12月12日(土)、13日(日)
メアリー・エリザベス・ウィンステッド氏：12月13日(日)
マーク・ラファロ氏：12月11日(金)、13日(日)（＊日程にご注意ください）
クロエ・ベネット氏：12月11日(金)、12日(土)



【ユアン・マクレガー氏】

『スター・ウォーズ』シリーズのオビ＝ワン・ケノービ役で、世代を超えて愛され続けるスコットランド出身の実力派俳優。1999年の『エピソードI／ファントム・メナス』で同役に抜擢されて以来、三部作で若き日のジェダイ・マスターを演じ、2022年のドラマ『オビ＝ワン・ケノービ』では約17年ぶりに同役へ帰還。シリーズを象徴する存在として、世界中のファンの支持を集めています。

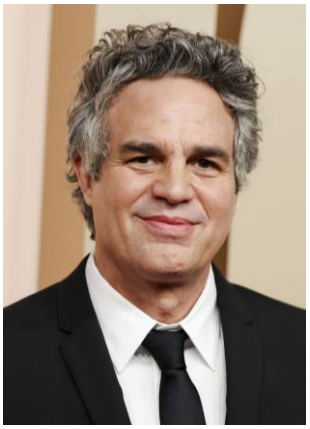
デビュー作『トレインスポッティング』で鮮烈な印象を残して以降、『ムーラン・ルージュ』『ビッグ・フィッシュ』など話題作に出演。ドラマ『ファーゴ』でゴールデングローブ賞、『ホルストン』ではエミー賞主演男優賞を受賞しました。大作から人間ドラマまで、ジャンルの垣根を越えて唯一無二のキャリアを築いてきたマクレガー氏。「東京コミコン2023」以来３年ぶりに、10周年の幕張メッセに降臨します！



【メアリー・エリザベス・ウィンステッド氏】

SFからアクション、サスペンスまで幅広い作品で存在感を放つ、アメリカ出身の実力派女優。ドラマ『アソーカ』では反乱同盟軍の英雄ヘラ・シンドゥーラ将軍を演じ、『スター・ウォーズ』サーガに新たな名キャラクターを刻みました。『スコット・ピルグリム VS. 邪悪な元カレ軍団』のラモーナ役、『ハーレイ・クインの華麗なる覚醒 BIRDS OF PREY』のハントレス役に出演。クエンティン・タランティーノ監督の『デス・プルーフ in グラインドハウス』でのチアガール姿も印象的でした。

『10 クローバーフィールド・レーン』をはじめ、作品ごとに異なる表情を見せてきたウィンステッド氏。マクレガー氏とはドラマ『ファーゴ』での共演をきっかけに結ばれ、公私をともにするパートナーとなりました。SFからコミック原作まで、ジャンルを越えて存在感を放ち続ける実力派が、10周年の幕張メッセに登場します！



【マーク・ラファロ氏】

『アベンジャーズ』シリーズのブルース・バナー／ハルク役で、世界中にその名を知られるハリウッドの名優。*2012*年の『アベンジャーズ』で同役を引き継いで以来、『アベンジャーズ／エンドゲーム』、ドラマ『シー・ハルク：ザ・アトーニー』、そして今年公開の『スパイダーマン：ブランド・ニュー・デイ』と、*10*年以上にわたり*MCU*を支え続けてきました。人間味あふれるバナー博士像は、シリーズに欠かせない存在として愛され続けています。

俳優としての評価も不動のもの。『スポットライト 世紀のスクープ』『哀れなるものたち』などでアカデミー賞助演男優賞に*4*度ノミネートされ、ドラマ『アイ・ノウ・ディス・マッチ・イズ・トゥルー』ではエミー賞主演男優賞に輝きました。「東京コミコン*2019*」での初来日から*7*年、*10*周年の幕張メッセにマーク・ラファロ氏が帰ってきます！



【クロエ・ベネット氏】

マーベル・ドラマ『エージェント・オブ・シールド』のデイジー・ジョンソン／クエイク役で、世界中にファンを持つアメリカ出身の女優。シーズン1からファイナルシーズンまで全7シーズンに出演し、腕利きのハッカー“スカイ”から屈指の能力を持つエージェントへと成長していく姿を演じ、シリーズを象徴するキャラクターへと育て上げました。

中国系アメリカ人としてのルーツを持ち、中国での音楽活動を経て俳優の道へ。アニメーション映画『アボミナブル 雪人と少年』では主人公イーの声を務め、活動の幅を広げています。アジアにルーツを持つヒーローとして世界中のファンに勇気を与えてきたベネット氏が、10周年の東京コミコンに初登場します！

2026年11月25日
株式会社東京コミックコンベンション

発表済みセレブを含む計6名のセレブチケット発売日が決定！
11月25日(水)12時より順次発売開始！！

さらに、「東京コミコン2026」の第6弾で発表された日本人セレブ2名に、本日発表の来日セレブ4名を加えた計6名のセレブチケット（撮影券・サイン券）の発売日が決定いたしました。対象となるのは、浅野忠信氏、前田真剣佑氏、ユアン・マクレガー氏、メアリー・エリザベス・ウィンステッド氏、マーク・ラファロ氏、クロエ・ベネット氏の6名です。各チケットは11月25日(水)12時より順次発売開始いたします。

購入方法や各種チケット料金などの詳細情報に関しては、「東京コミコン2026」公式WEBサイトにてご確認ください。なお、サイン券・撮影券については別途入場券が必要となります。

チケットページはこちら：https://tokyocomiccon.jp/ticket

【サイン券・撮影券発売予定料金一覧】

■11月25日(水) 12:00~

・浅野忠信氏(サイン券・撮影券) ・・・¥9,800 (税込)
・前田真剣佑氏(サインまたはセルフィー券・撮影券)・・・¥15,000 (税込)
※前田真剣佑氏は12月12日(土)、13日(日)の2日間の参加となります。

■11月27日(金) 12:00~

・ユアン・マクレガー氏(サイン券・撮影券) ・・・¥33,000 (税込)
※ユアン・マクレガー氏は12月12日(土)、13日(日)の2日間の参加となります。
・メアリー・エリザベス・ウィンステッド氏(サイン券・撮影券) ・・・¥20,000 (税込)
※メアリー・エリザベス・ウィンステッド氏は12月13日(日)のみの参加となります。
・マーク・ラファロ氏(サイン券・撮影券) ・・・¥28,000 (税込)
※マーク・ラファロ氏は12月11日(金)、13日(日)の2日間の参加となります。
・クロエ・ベネット氏(サイン券・撮影券) ・・・¥23,000 (税込)
※クロエ・ベネット氏は12月11日(金)、12日(土)の2日間の参加となります。
・クラーク・グレッグ氏&クロエ・ベネット氏(ダブルショット撮影券) ・・・¥46,000 (税込)

〈ご注意〉

★サイン会・撮影会に参加するにはサイン券・撮影券の他に「東京コミコン2026」の入場券が別途必要となります。
※ダニエル・ローガン氏のセレブチケット(サイン券・撮影券)は当日のみ発売いたします。
各種チケット料金は後日発表いたします。

「東京コミコン2026」開催概要

名称：東京コミックコンベンション2026（略称：東京コミコン2026）

会期：2026年12月11日（金）12日（土）13日（日）

会場：幕張メッセ（〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1）

主催：株式会社東京コミックコンベンション、東京コミックコンベンション実行委員会

イベント内容：

- 国内外映画、コミックなどの最新情報公開
- 企業出展（限定・先行商品の販売、グッズの展示など）
- 実際に映画で使用されたプロップ（小道具）や、レアグッズの展示
- 最新技術を使った様々なコンテンツの体験
- 海外セレブ俳優との交流
- ステージでのライブやパフォーマンス
- コスプレイヤーとの交流、コンテスト
- 漫画家やイラストレーターの作品展示や販売、「アーティストアレイ」

2026年11月25日
株式会社東京コミックコンベンション

「東京コミコン」とは

「東京コミコン」は、最新のテクノロジーと最高のポップ・カルチャーが融合した、日本発の新しいコミコンです。

コミコン（コミック・コンベンション）とは、コミックを中心としたポップ・カルチャーの祭典であり、ファン・クリエーター・セレブが一堂に会するイベントを指します。アメリカを皮切りに、フランス、イギリス、メキシコ、香港など世界各国で開催され、いまや世界中の注目を集めています。日本では、2016年12月に「東京コミコン2016」として初開催が実現しました。

「東京コミコン」は、アメリカンスタイルをベースとしながら、テクノロジーとポップ・カルチャーの祭典として、既存のコミック・映画・アニメ・ゲームショーなどのイベントとは一線を画し、革新性と楽しさを共有する空間を創出。ファミリー層からご年配の方まで、全世代を通じて楽しんでいただける、知的好奇心を刺激するイベントです。

公式サイト：https://tokyocomiccon.jp





